

製品名: GSK3 α/β (リン酸化 Tyr216/Tyr279) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21104**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	ホスホ
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:47kD,51kD;Observed MW:47kD,51kD

抗原情報

遺伝子名	GSK3A/GSK3B GSK3A;Glycogen synthase kinase-3 alpha;GSK-3 alpha;Serine/threonine-protein kinase
別名	GSK3A;GSK3B;Glycogen synthase kinase-3 beta;GSK-3 beta;Serine/threonine-protein kinase GSK3B
遺伝子 ID	2931
SwissProt ID	P49840;P49841
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

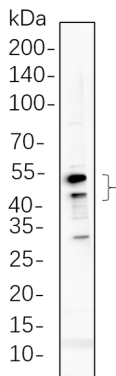
背景

細胞局在: 細胞質。グリコーゲン合成酵素キナーゼ 3 α (GSK3A) ヒト。この遺伝子は、グリコーゲン合成酵素を含む複数の調節タンパク質や、JUN などの転写因子の制御に関与する多機能 Ser/Thr タンパク質キナーゼをコードする。また、WNT シグナル伝達経路および PI3K シグナル伝達経路にも関与し、アルツハイマー病に関連する β アミロイドペプチドの産生も制御する。[RefSeq 提供、2011 年 10 月]

研究分野

-

画像データ



C6 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを GSK3 α/β (リン酸化 Tyr216/Tyr279) ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロッティングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。